

第 292 回

エフエム石川放送番組審議会議事録

議 題

業務概要の報告

試聴と質疑・意見交換

令和 2 年 2 月 3 日

株式会社エフエム石川

第 292 回エフエム石川放送番組審議会

1. 開催年月日 令和 2 年 1 月 2 0 日
2. 開催場所 ANA クラウンプラザホテル金沢
3. 委員の出席
総委員数 7 名
出席委員数 7 名

出席委員の氏名（50音順）

委員長 : 柳澤良一

副委員長 : 清水克弥

委員 : 大場 司、工藤彩子、久保 勉、平木孝志、宮川昌江

放送事業者側出席者氏名

代表取締役社長 平田 信也

放送部長 安地 昭博

4. 議題

業務概要の報告

番組試聴と質疑・意見交換

議事内容

【業務概要の報告】

業務報告では1月から放送を開始した新番組についての報告がありました。自社制作番組として、毎週金曜午後6時放送の30分番組「宮崎由加（みやざき・ゆか）のPinky Friday（ピンキー・フライデー）」が始まったことが報告されました。宮崎由加さんは石川県出身で、女性アイドルグループ「Juice=Juice」（ジュース・ジュース）のリーダーを務めていましたが、昨年グループを卒業し現在はソロ活動をしている人気アーティストであることが伝えられました。

また、新番組として、石川県ではデビュー当時から人気の高いSING LIKE TALKINGのボーカル佐藤竹善さん出演のJFN制作番組『SING LIKE TALKING 佐藤竹善のアンダンテ』が始まったことが報告されました。

【番組の試聴と質疑・意見交換】

【試聴番組】

番組タイトル： Sound Of Movies 2019/2020～映音三昧～
放送日時： 2019年12月29日(日) 19:00 - 19:55
出演： 笠井信輔（フリーアナウンサー）永宝千晶（声優・女優）
企画・制作： ジャパン・エフエム・ネットワーク

【番組内容】

2019年の映画でアーティストや音楽がテーマや作品の核となっていた作品を振り返り、印象に残ったシーンとともに音楽の素晴らしさを深く掘り起こしていきます。

また2020年公開予定の「音楽やアーティストが主役」とも言える映画の見所やその中で輝きを放つ音楽を紹介します。

その魅力を語るのは、フジテレビのアナウンサーとして長年映画のコーナーを担当し、先日フリーとなった無類の映画好きの笠井信輔さんと、「スターウォーズ/スカイウォーカーの夜明け」でも主人公の「レイ役」の吹替を担当する永宝千晶さんです。アナウンサーと声優という、異なる立場から映画と音楽を語ることでリスナーを映音ワールドへと誘っています。

■工藤委員

長時間の番組でしたが、飽きることなく聞けました。病気である笠井さんの元気な声を聞くことができ良かったです。笠井さんはテレビのイメージが強かったのですが、長年テレビ番組をしていたベテランのアナウンサーだけに、

ラジオでも安心して聞くことができました。笠井さんは映画の知識が豊富で、映画に対する愛情が伝わってきました。永宝さんは自然体でお話されていて好感がもてましたが、永宝さんは笠井さんの映画の知識についていけていませんでした。笠井さんからもっと面白い話を聞き出すには、映画の知識が豊富な聞き手の方が良いと感じました。例えば、今回取り上げられた宝塚や寅さんに関してなど、何か一つでも詳しい分野があれば会話の展開が違ったように感じました。また、放送された音楽に関しては、懐かしい映画から最新の作品まで幅広く選曲している点が良かったです。何故この音楽を流したかをしっかり紹介していた点も分かりやすくて良かったです。特別番組として一回きりで終わるのではなく、これからも続けてほしい番組でした。今後、笠井さんが映画コメンテーターとして活躍されるのであれば、ラジオで活躍して欲しいと思いました。

■大場委員

笠井さんの元気な声が聞けたことに驚きました。笠井さんが映画にこれだけ詳しいということは知らなかったので、笠井さんの意外な側面を知ることができ、全体的に楽しく聞けました。ただ、永宝さんのコーナーでは少し中だるみしたように感じました。映画に詳しくない永宝さんを出演させたことは、人選を間違えたように思います。番組を聞きながら自分がこれまで観た映画を振り返ったり、これから観たい映画について考えたりできて楽しめました。

■宮川委員

映画を語る番組としてはとても良かったと思います。スターウォーズなど懐かしい映画の音楽を取り上げていた点も良かったです。ただし、声優の永宝さんがオスカルを演じる場面は不要に感じました。声優である永宝さんの見せ場を作るためのコーナーに感じられ、必要がないように思いました。全体的には映画の紹介を詳しく聞くことができ良かったです。笠井さんのトークがとても良く、紹介された映画を観たいと思わせる説明に好感が持てました。

■久保委員

同世代である笠井さんとは学生時代に観た映画が同じで親近感を持って聞くことができました。男女のパーソナリティの掛け合いによる安定感のある番組を久しぶりに聞くことができ、昔ながらのラジオの良さを感じました。また、笠井さんは英語のタイトルをリスナーにわかりやすいようにゆっくり話すなど、聞きやすい工夫していてさすがだと思いました。出演者は二人とも声のプロなのでとても聞きやすかったです。全体としては楽しく聞けましたが、修正すべ

き点を敢えて言うとするれば、映音三昧という番組の趣旨に添い、音楽をもう少しかけて欲しかったです。また、音楽をかける場合は途中でやめずに、最後までかけきってほしかったです。

■平木委員

最近映画を観ていないため内容が分からないかもしれないと思いましたが、寅さんや007の話題が出てきてほっとしました。笠井さんが生き生きとしゃべっていて映画が好きだということが伝わってきました。声優の永宝さんは笠井さんの持論に上手く相槌を打って笠井さんを盛り立て、番組をしっかりと盛り上げていました。番組を聞いていると、007のテーマソングなど、聞きたい映画音楽がどんどん浮かんできました。ただし、私のような上の世代がわかる名曲をもっと増やし、選曲に厚みを持たせて欲しかったです。個人的には西部劇が好きだったので、大衆がよく知る西部劇の音楽や歴史ドラマの音楽などを挟んで欲しかったです。おじさん世代の名画の話題ももう少し挟んで欲しかったです。が全体的には良い番組だと思いました。

■清水副委員長

昨年公開の映画「天気の子」で映画音楽が話題になっていたため、映画と音楽についての番組に興味を持って聞くことができました。「映画と音楽がそれぞれ影響を与える」など、笠井さんは安定感のある聞かせる話をしていて良かったです。個人的には、笠井さんの話をもっと聴きたかったです。女性のゲストは出演させず、笠井さんが一人で映画について語る番組にすれば、音楽をかける時間も増えて良かったのではないのでしょうか。長い時間の番組でしたがあっという間でした。

■柳澤委員長

良い番組を聴かせてもらったと思います。私の意見は皆さんの意見とほとんど重なっています。ひとつだけ私が言いたいのは、タイトルに映音三昧とあるので、笠井さんには映画だけでなくもっと音楽の魅力を語ってもらい、もっと音楽をしっかりと流してほしいと思いました。FMのリスナーは音楽を良い音で聞くことを楽しみにしていると思うので、音楽をしっかりと流してほしいです。そして、その上で映画に伴う音楽の魅力を語って欲しいと思いました。

全体としては良い番組であるという意見が多かったと思います。

[審議会の答申、または改善意見に対してとった措置]

制作者に内容を伝達

[議事の概要を公表する場合の日時や内容]

第 292 回番組審議会の議事概要の公表

令和 2 年 2 月 8 日(土) 19:55 ~ 20:00 に放送

掲載書面の備え置き、及びインターネット・ホームページへの掲載